

令和4年度 とうばんの森こども園 施設関係者評価公表シート

1 とうばんの森こども園の教育目標

「しなやかな心と体で個性豊かに遊び込める子どもに」

元気いっぱい遊べる子 考えて行動する子 思いやりのある子
やりとげる子 待てる子

2 本年度に定めた重点的に取り組む学校評価の具体的な目標

- ・ 独自の教育課程、指導計画に基づき、保育を行う。
- ・ 施設関係者評価を実施し、教師自らが客観的に保育や園の環境を見る目を養う。
- ・ 昨年度からの課題

3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	結果
教育目標	園の教育目標や理念はわかりやすい。 教育目標は、教育課程の内容に沿ったものになっている。
教員の 資質・良識	子どもの気持ちを汲みとり、適切な言葉掛けを行っている。 基本的な生活習慣を身につける保育を行っている。
家庭支援 と連携	園の行事や取り組みなどを「とうばんだより」や「とうばんっこ」などで伝える事が出来ている。 連絡帳などで保護者と連絡し合いいつでも相談できるようにしている。
地域との 関わり	散歩や交流会を通じて、地域の人との触れ合いを大切にしているという項目で、「そう思わない」という評価があった。
環境構成	飼育・栽培などを通じ自然に楽しめる環境の項目で、「わからない」という評価があった。 異文化を受け入れる環境を作っている。
安全管理	怖いニュースなどを見ると、安全管理に対して心配になるとの意見があった。
食育	食育に関して「わからない」という評価があった。 行事等を通して、日本の文化にまつわる食を体験出来ている。

4 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

客観的に意見を聞く事で、園全体を見つめ、今後の課題を見つける事に繋がった。

5 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
地域との関わり 環境構成 安全対策について その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との関わりに関しては、コロナ禍で出来なかった行事があるので、規制が緩和された際は、従来通りの行事を行う事でより関りを持てるようにする。その他、散歩などで地域の方と挨拶をしたりして交流を深めたい。 ・ 魚やカメを飼育しているので、ようちえんネットや SNS で通知する。 ・ 安全管理に関しては、保護者の名札着用をお願いし、門の施錠の徹底を行う。 ・ 食育は4・5歳になると野菜を育てているので、そういった保育内容も発信していく。 ・ 感染症等の情報が欲しいという意見があり、同じ感染症がクラスに5人以上になった場合はメールでお知らせする。 ・ マスク着用に関して、緩和後は子ども・保護者とも個人の判断に任せる旨をお知らせする。

6 施設関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

7 情報の公開

本園ホームページに基本的な情報を公開している。

アドレス <http://www.toban.ed.jp>